

こま

困っていませんか？

スマホ・ケータイのトラブル

SNSのトラブル、個人情報の流出、なりすまし、ゲームの課金、架空請求など
様々なネットのトラブルについては、まず、誰かに相談することが大切です。



「ネットいじめ目安箱」に
相談してみませんか。

これまでにこんな相談がありました



ネット上の掲示板に、いやなことが
書かれているので削除したいです。

削除方法についてメールで
アドバイスしました。

(注意) 内容によっては削除に時間がかかっ
たり、削除が不可能だったりします。



SNS上に友達の悪口や写真などが
勝手に載せられています。

関係学校等に連絡し、対応す
るようお願いしました。

(注意) どういった対応を希望するか相談者
に確認をとりながら進めることもあります。



学校で悪口を言われたり、
からかわれたりしてとても嫌です。

先生に相談するなど、一番良
いと思われる対応をアドバイ
スします。

(注意) 相談者が希望すれば、直接電話で
相談することができます。

「ネットいじめ目安箱」は県教育委員会が運営しています。右のQR
コードを使ってアクセスできます。また、「教育ネットひむか」の
ホームページにもリンクがあります。



※目安箱は、匿名（氏名・連絡先を表示しない）でも投稿できます。



「いじめ」については、
電話相談窓口もあります。

ふれあいコール

0985-38-7654 0985-31-5562

月曜日～日曜日（年末・年始・祝日は休み） 8:30～21:00

24時間子供SOSダイヤル

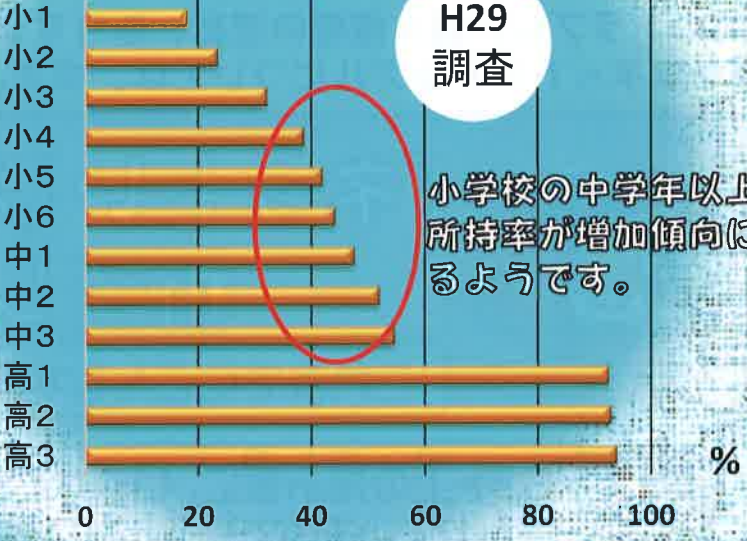
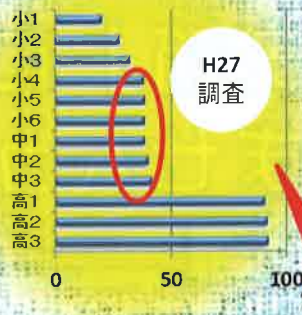
0120-0-78310

24時間、365日受け付けています。

ケータイ
スマホ

県内全ての公立学校の児童生徒に
アンケート調査を実施しました。

携帯電話やスマホの所持率

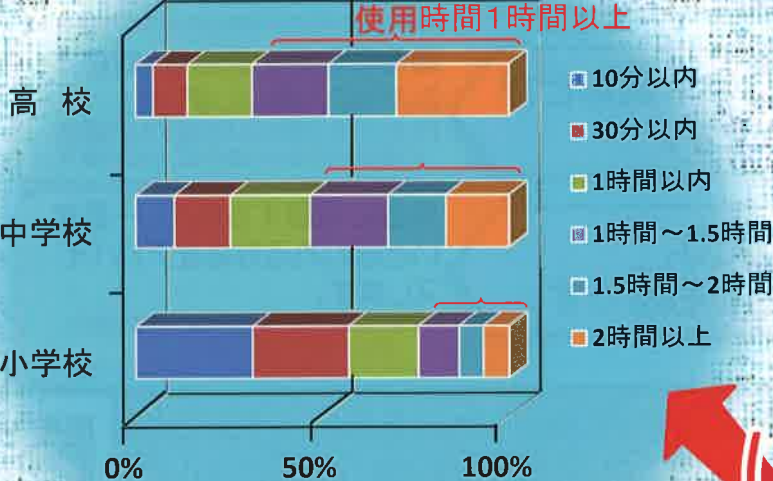


H29
調査

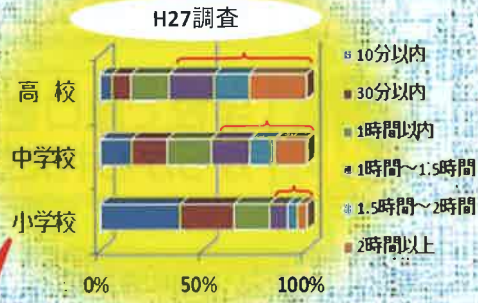
小学校の中学年以上で
所持率が増加傾向にあ
るようです。



H29調査



一日の使用時間



全校種で1時間以上の使用者が増える
など、使用時間の増加が見られる
ようです。



「トラブル未然防止」「使い過ぎ防止」のために
各家庭でルールを作しましょう。

※保護者が一方的にルールを作るのではなく、子どもと一緒に考えて、
守れるルールを作ることが大切です。下の例を参考にしてください。

- 利用時間は○時～○時まで
- 自分の部屋には持ち込まない
- パスワードは保護者に伝える
- ネットで知り合った人に直接会わない
- 会員登録等は保護者に相談する
- 掲示板やSNSに人の悪口を書かない
- 掲示板やSNSに自他の個人情報公開しない
- トラブルが発生したらすぐに相談する

インターネット犯罪



●コミュニティサイトに起因する被害が増加傾向にあります！

平成28年におけるコミュニティサイトを通じて児童買春や児童ポルノ等の犯罪被害に遭った子供は1,736人（前年比+84名）であり、過去最多でした。

宮崎県警が実施した県内の保護者を対象とした実態調査では、小学生・中学生・高校生と年齢が上がるにつれて、フィルタリングの利用が低くなっている一方で、犯罪に巻き込まれている数が増えています。

フィルタリングとは… 有害サイトへのアクセスを制限するサービスです。



●自画撮り被害が増加！

「自画撮り被害」とは、騙されたり、脅かされたりして児童が自分の裸体を撮影させられた上、メールなどで送られる被害をいいます。

平成28年における児童ポルノ事犯の自画撮り被害に遭った児童数は480人（中学生52.7%、高校生39.2%）です。

自画撮り被害は、コミュニティサイトに起因するものが約8割を占め、また、スマートフォンを使用してコミュニティサイトにアクセスしたことに起因するものが約7割を占めています。

自画撮り被害に遭った児童数

